

大分港を発着する定期RORO船航路の利用促進セミナーを開催します

大分県では、一昨年に策定した「九州の東の玄関口としての拠点化戦略」に基づき、大分港大分地区の物流拠点化に向けた取組を行っており、この一環として、経済的で環境に優しい輸送手段である「RORO（ローロー）船 ※1」定期航路の利用を促進するため、「モーダルシフト ※2」の基本的な考え方やRORO船の概要、具体的な運航情報等について、荷主企業や物流関係事業者に向けて情報提供するセミナーを開催します。

国の物流政策や大分港の情報収集の場として、また、御社の物流オペレーションの選択肢を検討するきっかけとして、是非、お気軽にご来場ください。

◆日時・場所

| 開催日 | 開催時刻 | 会場 |
|---------------|-------------|-----------------------------|
| 平成30年8月23日(木) | 10:00~12:00 | 鹿児島市与次郎二丁目8番8号 マリパレスかごしま |

◆内容

① 大分港の概要等について

② RORO船定期航路の提供サービスについて(各船会社)

- ・ 商船三井フェリー(株) 大分ー東京ー御前崎ー苅田(3便/週)
- ・ 川崎近海汽船(株) 大分ー清水(6便/週)
- ・ 日本通運(株)(商船三井との共同運航) 東京ー大分ー博多ー宇野(2便/週)

③ 物流産業の現状と推進すべき対応策について(九州運輸局)

- ・ 物流産業の現状と政府の対応
- ・ 物流効率化に向けた支援制度の概要と活用策

④ その他

- ・ 名刺交換

◆募集人数

50名程度 事前申込み先着順 締切り 平成30年8月16日(木)

<お申込み・お問合せ先>

大分県土木建築部港湾課 港湾振興班 八坂、姫野

電話番号:097-506-4617 FAX:097-506-1776

Eメール:himeno-kentaro@pref.oita.lg.jp

※1「RORO船」・・・「ロール・オン・ロール・オフ船」の略で、船体と岸壁を結ぶ出入路を備え、貨物を積載したトラック等が、自走で乗り(ROLL-ON)、降り(ROLL-OFF)できます。港から港へ荷台のみを無人で運ぶことが可能。荷役時間の短縮が見込まれるほか、モーダルシフトの担い手として、温室効果ガスの排出抑制や交通渋滞の緩和、トラックドライバーの労働環境の改善等の効果が期待されています。

※2「モーダルシフト」・・・トラックによる貨物輸送を、環境への負荷が軽かつ大量輸送が可能な海運又は鉄道に転換すること

会場のご案内

鹿児島会場

日時:平成30年8月23日(木)10:00~

場所:マリnpレスかごしま
カトレアの間

住所:鹿児島市与次郎2-8-8

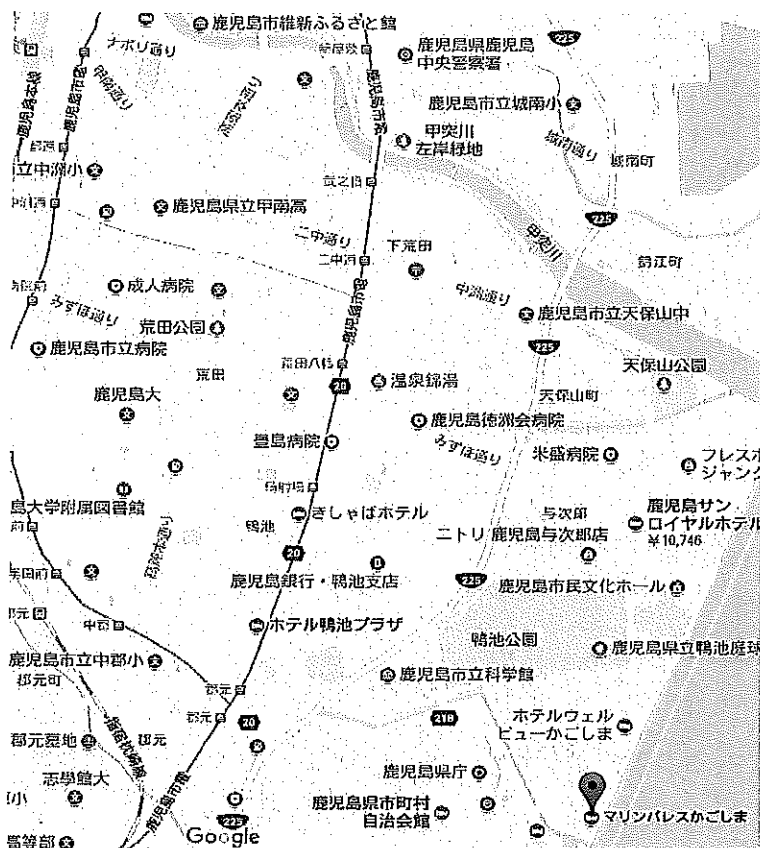
Tel:099-253-8822

《アクセス》

鹿児島中央駅から車で15分

市営バス27番若しくは16番

九州電力前下車 徒歩2分



[RORO船利用促進セミナー]参加申込書

下記申込書に必要事項をご記入の上、8月16日(木)までにFAX又はメールでお送りください。なお、50名の申込み先着順とさせていただきます。

(申込先):大分県土木建築部港湾課 FAX:097-506-1776

メールアドレス:himeno-kentaro@pref.oita.lg.jp

| | | | |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|--|
| 会場 | 鹿児島会場 | | |
| 会社名 | | | |
| 住所 | 〒 | | |
| 区分 | <input type="checkbox"/> 荷主企業 <input type="checkbox"/> 物流関連事業者 <input type="checkbox"/> 港湾関係事業者 <input type="checkbox"/> その他 (参考までに企業属性をチェックしてください) | | |
| 電話番号 | | FAX番号 | |
| 役職名 | | 氏名 | |
| 役職名 | | 氏名 | |
| 役職名 | | 氏名 | |